



報道関係者各位

平成28年9月28日
青森県立保健大学

COC+事業 女子学生のキャリア支援WG 企業向けセミナー

「新卒看護職の採用力向上セミナー」【入門編】

～病院の魅力をどうすればうまくアピールできるのか？～

本学では、平成 27 年から弘前大学が展開する地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）に参画し、女子学生のキャリア支援WGの主査校として事業展開しています。

このWGの取組の一つとして企業向けセミナー「新卒看護職の採用力向上セミナー」【入門編】を開催します。

I. 日時・場所

日 時：12月3日（土）10：00～15：00

場 所：ホテル青森

対 象：青森県内の新卒看護職採用を予定している病院

参加条件：1施設3～5名のグループ（看護部門管理者と人事・採用担当事務員が含まれること）

参加費：無料

定 員：10施設

II. 主な内容

【第1部】パネルディスカッション

今の新卒採用の現状や事例紹介と、最新のトレンドについてお話ししながら、採用に当たっての課題や戦略について、具体的に・わかりやすく解説をいたします。

【第2部】ワークショップ

グループワークを通して、それぞれの病院の採用に対する課題・魅力を改めて発見します。

III. ゲスト(敬称略)

名寄市立総合病院 看護部長 益塚典子

名寄市立総合病院 教育担当次長 森田静江

(株) エス・エム・エスキャリア ナース専科就職ナビグループ責任者 大隅隆広

問い合わせ*****

青森県立保健大学

〒030-8505 青森市浜館間瀬 58-1

TEL:017-765-2144 FAX:017-765-

担当：教務学生課 小向

新卒看護職の 採用力向上 セミナー【入門編】

～病院の魅力をどうすればうまくアピールできるのか?～

第1部は今の新卒採用の現状や事例紹介と最新のトレンドについてお話ししながら、採用に当たっての課題や戦略について、具体的に・わかりやすく解説をいたします。第2部は、グループワークを通して、それぞれの病院の採用に対する課題・魅力を改めて発見します。尚、現在企画中の【実践編】と併せてご参加いただくことをおすすめします。



■日 時 / 平成28年 **12月3日(土)**
10:00～15:00

■会 場 / ホテル青森

■定 員 / 10施設 (定員を超えた場合は先着)

■対 象 / 青森県内の新卒看護職採用を予定している病院

■参加条件 / 1施設 3～5名のグループ
(看護部門管理者と人事・採用担当事務員が含まれること)

■参加費 / 無料

応募締切 / 平成28年11月15日(火)

【第1部】スクール形式 10:00～12:00

パネルディスカッション 「新卒採用の現状・事例紹介」

①新卒採用の現状 ②課題 ③戦略

パネリスト：名寄市立総合病院 看護部長 益塚典子 様
名寄市立総合病院 教育担当次長 森田静江 様
(株)エス・エム・エスキャリア
ナース専科就職ナビグループ責任者 大隅隆広 様

コーディネーター：(株)オフィス55 代表取締役 高木 茂

【第2部】グループワーク形式 13:00～15:00

ワークショップ

①あなたの病院の課題 ②あなたの病院の魅力を発見
③発表

コーディネーター：オフィス円香 大坂 彰子

コーディネーター

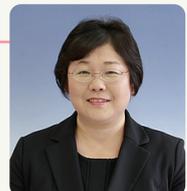


(株)オフィス55 代表取締役 高木 茂

1950年秋田市生まれ。1972年中央大学卒業 同年(株)リクルート入社。1986年(株)リクルートメディアコミュニケーションズ取締役人事部長兼経営企画室長就任を経て、2005年(株)オフィス55を仙台市に設立。その後ジョブカフェいわてセンター長等歴任。東北地方を中心に人的資源管理に関わる採用、教育、制度設計、組織風土設計などの企業向け支援や行政機関と共に若年者の就業支援などのサポートを手掛ける。

オフィス円香 代表 大坂 彰子

専門学校卒業後、松下電工株式会社 電材事業本部人事、人材派遣会社2社、自治体病院にて社員研修講師を経験後、キャリアコンサルタントとして独立。青森県と大阪府を拠点に、自治体病院、看護協会の新入社員研修や高校生・大学生の就職ガイダンス講師として活動しながら、大手進路情報会社、公的機関の就職講座にも携わる。



送付状不要

新卒看護職の採用力向上セミナー(入門編)に出席します。

■ 問い合わせ・連絡先

施設名			
ご住所	〒 -	TEL	
		FAX	
ふりがな	-----	部署	
ご氏名			
e-mail			

■ 当日出席者

役職名	氏名

回答期限

平成 28 年 11 月 15 日 (火)

申込み先：青森県立保健大学 教務学生課 小向 宛

 **FAX.017-765-2188**

FAXをいただいた後、1週間以内にこちらから電話をいたします。もし連絡がなかった場合はFAXが届いていない可能性がございますので、恐れ入りますが、ご連絡くださいますようお願いいたします。

地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)とは

地域で活躍する人材の育成や大学を核とした地域産業の活性化、地方への人口集積等の観点からは、地方大学が果たすべき役には、極めて大きな期待が寄せられています。平成25年度から「地域のための大学」として、各大学の強みを生かしつつ、大学の機能別分化を推進し、地域再生・活性化の拠点となる大学の形成に取り組んできた「地(知)の拠点整備事業(大学COC事業)」を発展させ、地方公共団体や企業等と協働して学生にとって魅力ある就職先を創出、開拓するとともに、その地域が求める人材を養成するために必要な教育カリキュラムの改革を断行する大学の取組を支援することで、地方創生の中心となる「ひと」の地方への集積を目的としています。